

# 第4回定例会

町長より行政報告がなされました。  
(内容は要約して掲載しています。)

・町長行政報告

## 町長行政報告

### □農業情勢について

過去に例を見ない長期間の低温や日照不足、降雪等の影響により作業が遅れ、ビートの移植作業に緊急援農し天候回復に期待したが、主力の秋蒔き小麦は計画を下回る収量、ビートについては圃場格差はあるも移植・直播の平均反収42トン、糖度17%台のできて全量が共済金対象となり補填され、その他作物も総じて減収となり、農作物全体は農産販売計画15億3000万円に対し、実績15%減の13億2000万円程度との見込報告を受けています。

畜産関係では、3年連続の乳価値上げとなるが、燃油、飼料等の生産資材価格が高止まりの状況で、経営は不安定を強いられている。生乳生産は、計画4万5400トン

### □漁業について

若干上回る4万5721トン程度となる見込みで、酪農畜産の販売額では65億3000万円程度を見込んでいます。農業販売額全体では、78億5000万円程度の見込み報告を受け、販売額を確保出来たことに安堵いたしました。

外海ホタテ漁業は、11月末で90999トン、単価178円と計画を上回る実績となり、養殖ホタテ漁業は、1700トン、単価225円の見込みとの報告を受けております。



計画を上回る実績となった外海ホタテ漁

サケ定置網漁業は、漁獲量前年対比88%、漁獲金額4億5000万円の水揚げで終了しています。

総水揚げ額は、計画対比141%の30億円余が見込まれるとのことであります。なお、マス小定置網漁業で海難死亡事故が発生し、尊い命が奪われましたことは誠に残念なことであり、ご冥福をお祈りいたします。この教訓を基に救命胴衣着用、無理のない操業など、安全で事故のないよう指導徹底を望むものです。

### □商工業について

商工業については、プレミアム商品券発行助成、住宅建設・改修助成、トヨタタイヤ販売支援事業、資金借入利子補給等を実施し、町内商工業者の活性化を図ってきました。

本年8月進出のイエローグロップについては、既存事業者への影響が心配されたが、購買力の町外流出を防ぐ形となり町内消費を高めるものと安堵しています。

なお冒頭の各種制度は、町民の要望が高いと感じており、継続に向けて検討していきたいと考えています。

### □町有林事業の執行について

造林事業は、浜佐呂間外1カ所、除間伐事業は北で3カ

所、下刈事業は浜佐呂間など6カ所、林道・作業道等草刈事業は若里など13路線、素材生産事業は浜佐呂間など2カ所の実施事業が終了しております。

### □公共事業の執行状況について

事業件数61件、事業費総額5億9700万円の全ての事業が発注され、多くの事業が完了をむかえています。

道管土地改良事業は、継続地区の中山間地域総合整備事業さるま地区の基盤整備で、計画通りに執行され、また、63工区の朝日水源取水工事は順調に工事が進められています。



今年から活躍する除雪専用車